

地域経済活性化 シンポジウム in長崎

参加無料

会場観覧 先着 100名様 [事前申込制]

ライブ配信 先着 300名様 [事前申込制]

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止または無観客
(ライブ配信のみ)での開催となる場合がございます。

テーマ 「地方創生」× 農林水産業

～稼げる農林水産業を地方経済のエンジンに～

日本政策金融公庫は、中小企業・小規模事業者および農林漁業者の皆さまの活力発揮に向けて、民間金融機関や関係機関と連携した成長戦略分野等への支援や、地域活性化支援に積極的に取り組んでいます。

本シンポジウムでは、「地方創生」×農林水産業をテーマに、地域の金融機関、支援団体、地元企業・団体様にご登壇いただき、支援メニューのご紹介、現状の取組み、課題、今後の可能性など、皆さまとともに情報交換を実施します。

当日は全国の方にも
視聴いただけるよう
ライブ配信を
行います

日時

令和4年 6月28日(火)

13:30～16:30 予定 (開場 13:00)

会場

出島メッセ長崎 (長崎市尾上町4-1)
2F コンベンションホール

プログラム

※プログラム内容は変更になる場合がございます
※登壇者の写真等は5月1日時点のもので

13:30	開会	開会挨拶 徳永 英彦 (長崎新聞社 代表取締役社長) 来賓挨拶 大石 賢吾氏 (長崎県 知事) ビデオ メッセージ 金子 原二郎氏 (農林水産大臣)
13:40	第1部	パネルディスカッション 「地方創生」×農林水産業 ～稼げる農林水産業を地方経済のエンジンに～ [パネリスト] 大石 賢吾氏 (長崎県 知事) 宮崎 敏行氏 (九州農政局 局長) 山川 信彦氏 (十八親和銀行 頭取) 千野 和利氏 (離島振興地方創生協会 理事長) 本多 幸成氏 (JA島原雲仙ブロックロープ部会 元部会長) 新井 毅 (日本政策金融公庫 農林水産事業本部長) [コーディネーター] 榎戸 教子氏 (経済キャスター)
15:00		休憩
15:15	第2部	基調講演 地方創生としての農政と変貌する農業の未来 新井 毅 (日本政策金融公庫 農林水産事業本部長)
15:55	第3部	事例紹介 地域における持続可能な稼げる農業の取組み 佐藤 義貴氏 (株式会社アグリ・コーポレーション 代表取締役) 前田 佳良子氏 (セブンフーズ株式会社 代表取締役)
16:25		閉会挨拶 田中 一穂 (日本政策金融公庫 総裁)



大石 賢吾氏



宮崎 敏行氏



山川 信彦氏



千野 和利氏



本多 幸成氏



新井 毅



榎戸 教子氏

主催：日本政策金融公庫、長崎新聞社
後援：長崎県、共同通信社

JFC 日本政策金融公庫

地域経済活性化シンポジウム in長崎

応募方法

シンポジウムへの参加・ライブ配信視聴をご希望の方は、下記よりお申し込みください。折り返し参加証メールまたはライブ配信視聴のご案内を送付いたします。会場へお越しの場合は参加証をプリントアウトして当日会場受付までお持ちいただくか、スマートフォン・携帯電話等にてご提示ください。

応募受付ホームページ

<https://www.kouko-jimukyoku.jp/>

日本公庫シンポジウム 長崎 検索



※定員になり次第、締め切らせていただきます。
※お申し込みは会場参加・ライブ配信のどちらかに限ります。
※応募者の個人情報は、本シンポジウムの運営および日本公庫が催すセミナーなどのご案内のみに利用させていただきます。



当日の様様を記録したアーカイブ動画を後日、公式ホームページにて公開します。
どうぞご視聴ください。



お問い合わせ先

地域経済活性化シンポジウム運営事務局

メール: kouko@unei-jimukyoku.jp

TEL: 03-5472-1147

(受付時間 10:00~17:00 土日祝日を除く)

会場案内



住所: 〒850-0058 長崎県長崎市尾上町4-1

アクセス

- JR長崎駅西口から直結
- 長崎多良見ICより長崎自動車道、長崎ICより長崎出島道路、長崎市一般道15分



【新型コロナウイルス感染症対策について】

■ 新型コロナウイルス感染症等の影響により中止または無観客(ライブ配信のみ)での開催となる場合がございます。ライブ配信のみとなった場合は来場予定者にもライブ配信のご案内をさせていただきます。■ 発熱や風邪の症状がある方は、参加をお控えください。■ マスクを着用の上お越しください。■ 会場の受付において非接触型体温計にて体温を測定します。37.5℃以上の場合は入場をお断りさせていただく場合がございます。

【ご参加される皆さまへのお願い】●プログラム、時間に変更になる場合があります。●会場内および配信映像の録音・撮影(写真、ビデオ)はご遠慮ください。(報道関係者を除く)●シンポジウムの模様は、全内容を報道機関に公開いたします。参加者の写真・映像がニュースや番組、紙面などを通じて報道されることがあります。また、主催者による広報でも使用いたします。